

発言No.

2

受付No.

16

令和 7 年 6 月 12 日

(0 時 22 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 11 番

氏名 小川 稔 宏

答弁を求める者

(○をつける)

☒ 市長

☒ 教育長

監査委員

選挙管理委員会委員長

農業委員会会長

固定資産評価審査委員会委員長

公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 市独自で実施可能な物価高騰対策について

(1) 家計を助ける市独自の生活支援策について

- ①物価高騰の市民生活への影響と支援について伺う。
- ②水道料減免の支援策に対する認識を伺う。

2 介護報酬改定に向けた早急な対応について

(1) 介護事業者の現状把握と国への要望について

- ①介護事業所の厳しい実情への認識と支援の考え方を伺う。
- ②介護報酬の早期改訂を求めることへの対応について伺う。

3 浜田圏域の安心安全な医療体制の維持について

(1) 地域医療を守る中核病院の現状と課題について

- ①浜田医療センターの医師・看護師数の推移、診療科の休止状況などの充足状態と経営状態について伺う。
- ②病院経営の悪化や医師偏在の原因・背景と改善に向けた方向性について伺う。

4 米軍機騒音問題に対する基本姿勢について

(1) 旭中学校防音工事を巡る費用負担の妥当性について

- ①国へ応分の負担を求める市としての方向性と手法について伺う。
- ②防音工事の国基準の制度変更を求める取組について伺う。

5 生徒数減少の下での部活動・教育環境の維持について

(1) 地域移行も含めた中学校部活動の方向性について

- ①中学校の部活動の休部・廃部、合同チームの現状と部活動地域移行の検討状況について伺う。

(2) 児童・生徒数の減少と教育環境の維持について

- ①過去6年間の出生数の推移、生徒数の推計から見た小中学校の適正規模に対する考え方を伺う。